

Ibaraki Prefectural Academy of
Industrial Technology in

Chikusei

School Guide

正社員就職率

100%

「モノ」づくり企業の即戦力になる



茨城県立

筑西産業技術専門学院



ハロートレーニング

急がば学べ

茨城県が運営する
公共職業訓練施設です。

筑西産業技術専門学院とは？

職業能力開発促進法に基づき、茨城県が設置している
職業能力開発施設です。

卒業後、すぐに社会で活躍できる人材の育成を目指し、
知識と実技を連動させたカリキュラムで行っています。

少人数制の内容の濃い授業と熱心な指導により、

「モノづくり」に関して初めての人でも、
企業の即戦力となる実力を身につけることができます。

先輩 Interview インタビュー

筑西産業技術専門学院の在校生、
修了生にインタビューをしました。

Ibaraki Prefectural Academy of
Industrial Technology of

Chikusei



令和3年度修了生
日本製紙リキッドパッケージプロダクト株式会社 来栖 一幸さん



在校生
機械システム科 渡邊 吏稀 さん



令和2年度修了生
株式会社協和エレックス 大橋 凌雅 さん

Q 筑西学院に入学したきっかけは？

機械やプログラムが好きで、その手の仕事に就きたいと考え、高校卒業後すぐよりも、進学して知識や技能を多く身に付けてからの方が良いと思い筑西学院へ入学しました。

Q 入学してからの筑西学院の印象は？

先生は分かりやすく丁寧に指導してください、資格取得の為の勉強にも助力を惜しまずしてくれるのでとても頼もしく、また、社会人としてのマナーもしっかり教えてくれるので、この学院に来て良かったと感じました。

Q 現在の業務内容は？

工場設備の修理・保全作業。通常通りの動作をしなくなった機械の原因を調査し修復したり、必要に応じて安全性や生産効率向上の為に改良を加えることもある。とてもやりがいのある仕事です。学院からの就職、お勧めです。

Q 筑西学院に入学したきっかけは？

就職にあたり手に職があればと思い、専門的な技能・技術、たくさんの資格を取得できる学院に入学しました。将来は周りに頼られる技術者を目指しています。

Q 入学してからの筑西学院の印象は？

設備が充実しており、少人数制なので、実習中の機械は使いたい放題です。先生たちも周りの友達もみんな優しい雰囲気で、わからないところ等も質問しやすいです。日々自分がグレードアップしているを感じます。

Q 後輩へのメッセージ

高校生の皆さん！「早く働いてお金が欲しい。もう勉強したくない…」と思いませんか。学院で学んでから就職すると色々違うみたいですよ。高校から何となく就職…なら、学院へぜひ入学してみてください。まずは見学へ！

Q 在校中の思い出は？

先生がとてもやさしく、少人数のため質問もしやすかったです。基本的な内容をしっかり学べ、第一種電気工事士の試験にも合格することができました。

Q 現在の業務内容は？

ごみ処理施設でLED照明への更新作業をしています。取り付け箇所は天井が高く、学院と現場のギャップを感じることもありますが、実際に自分が取り付けた照明の電気が点灯した瞬間は、とても達成感を感じることができます。

Q 後輩へのメッセージ

電気はとても奥の深い仕事ですが、学院では、電気のことを勉強したことがない未経験者でも一から学ぶことができますので、安心して入学してください。

1 公立て授業料が安い

科名	課程	期間	定員	年間授業料	入学選考 試験手数料	入学料	入学経費 (教科書代等)
機械システム科	普通課程	2年間	20名	118,800円	2,200円	5,650円	6万円程度
電気工事科		1年間	20名				
金属加工科	短期課程	1年間	15名	無料	無料	無料	5万円程度

※金額は変更になる場合があります。

※授業料免除:一定条件により減免できる制度もあります。

2 全学院生が就職

履歴書作成や面接指導など徹底した就職支援によって
就職率100%*(全員正社員)を達成し、学院の修了生
は就職先企業から高く評価されています。

*離職者を除く

3 少数精鋭の授業

生徒10名に対し先生1名が指導にあたります。実践的で濃密なカリキュラム(年間1,400時間)により、高度な技能が身につくと共に、就職に役立つ様々な資格が取得できます。普通科出身の方でも、基礎から丁寧に指導しておりますので安心して学べます。



在校生 電気工事科
熊谷 幸宗さん 左 ブリオネス・ロドリゴ・ジュニアさん 右



在校生
金属加工科
吉川 智明 さん

Q 筑西学院に入学したきっかけは?

熊谷: 家業が電気工事を営んでいるので、技能を身につけ資格を取得したかったからです。
ロドリゴ: 手に職をつけ、日本で長く働きたいと思ったからです。

Q 筑西学院の魅力は?

熊谷: 実習場も広く、工具や材料が豊富、電気工事を学ぶ上での必要なものが全て揃っています。さらに資格取得のための授業も充実しているため、在学中に第一種電気工事士に合格することができました。
ロドリゴ: 少人数なので、電気のことはもちろん、就職相談なども親身になって答えてくれます。

Q 後輩へのメッセージ

熊谷: 電気工事は私たちの生活を支える、とてもやりがいのある仕事です。
ロドリゴ: 進路に迷っている方は、ぜひオープンキャンパスに参加してください。

昭和21年10月20日

○下館市福荷町に、茨城県立下館員工業補導所を開所

昭和25年 4月19日

○下館市富士の越291番地に移転

○機械工科設置

昭和27年 4月 1日

○電気工事科増設

昭和33年 7月 1日

○茨城県立下館職業訓練所に名称変更

○電気工事科を電気機器修理科に変更

昭和38年 4月 1日

○下館市大学玉戸宇伊房地1336の54番地に移転

○溶接工科設置

昭和39年 4月 1日

○電気工事科及び電子機器修理科増設

昭和44年10月 1日

○茨城県立下館専修職業訓練校と改称

昭和46年 4月 1日

○農業転換訓練(溶接科)開始

昭和49年 4月 1日

○茨城県立下館高等職業訓練校と改称

○電気機器科を設置

昭和51年 8月10日

○茨城県立下館高等技術専門校となる

昭和53年10月 1日

○高等訓練課程が普通訓練課程となる

昭和58年 3月31日

○電気工事科廃止

昭和62年 4月 1日

○茨城県立下館産業技術専門学院と改称

平成 5年 4月 1日

○電気機器科を電気工事科に改称

平成 6年 4月 1日

○機械科及び溶接科が短期課程となる

平成14年 3月31日

○機械科廃止

平成14年 4月 1日

○機械システム科設置

平成17年 3月28日

○市町村合併により、筑西市玉戸1336番地54となる

平成17年 4月 1日

○茨城県立筑西産業技術専門学院と改称

平成27年 3月31日

○溶接科廃止

平成27年 4月 1日

○金属加工科設置

主な
沿革

メカトロニクスのプロフェッショナルになる

機械システム科

Mechatronics

◆期間2年 ◆定員20名【普通課程】

下記を参照



就職先の業務内容
目標とする

自動車等部品製造業

- ◆自動車部品(ブレーキ・カーブラー・ディスクブレーキローター・駆動系部品[CVT・AT・MT]等)の製造◆製造ラインの保全◆品質管理◆システムの開発 等

鉄道関係部品製造業

- ◆軌道事業の分岐器やレール継結装置などの製造(溶接・切断・熱処理・表面処理・切削及び研磨) 等

建設機械等製造業

- ◆油圧ショベル・ホイールローダー及びダンプトラックなどの建設機械の製造(溶接・組立・機械加工・金属塗装)に関する開発・設計及び生産管理 等

その他

- ◆ロボット産業◆エネルギー・環境産業◆産業機械産業◆重電産業◆家電産業◆情報・通信産業◆航空・宇宙産業◆建設・土木産業◆医療福祉産業 等

取得可能な資格

在学中 12種類

- ①技能検定(普通旋盤2級技能証) ②技能検定(シーケンス制御2級技能証、3級)
③第二種電気工事士 ④技能土木(メカトロニクス科)
- ⑤ガス溶接技能講習修了証⑥産業用ロボットの教示等特別教育修了証
⑦産業用ロボットの検査等特別教育修了証⑧機械研削といし特別教育修了証
⑨自由研削といし特別教育修了証⑩アーク溶接特別教育修了証
- ⑪MOS(マイクロソフトオフィススペシャリスト)Word
⑫MOS(マイクロソフトオフィススペシャリスト)Excel

修了後 必要経験 年数の短縮

- ◆職業訓練指導員試験受験資格◆2級技能検定受験資格

進学(編入)

関東職業能力開発大学校
応用課程
生産機械システム技術科

主な就職先 (順不同)

- ◆日立オートモティブシステムズ(株)
- ◆(株)東光高岳小山事業所
- ◆SMC(株)
- ◆(株)三五関東
- ◆(株)A&Aマテリアル
- ◆(株)ケーピン
- ◆YSDメカトロシステムズ(株)
- ◆セメダイൻ(株)
- ◆(株)サンキャスト
- ◆(株)TIC
- ◆ヤマト精機(株)
- ◆(有)白石製作所
- ◆三和ニードルペアリング(株)
- ◆(株)稻見精密
- ◆(株)TAIYO
- ◆日本製紙リキッドパッケージプロダクト(株)

暮らしを快適にする「メカトロニクス」を学ぶ

機械(メカニクス)と電子技術(エレクトロニクス)を融合した「メカトロニクス」は、人が快適に暮らす上で不可欠な家電、ATMからロボット産業まであらゆる場面で利用されている先端技術です。機械システム科では、①機械[加工、3次元CAD等]②電気・電子[制御回路の製作等]③コンピュータ制御・情報[プログラミング等]を総合的に学び、製造やメカトロニクス関連の業種で活躍できる技術者を目指します。



CURRICULUM

1年

▼ 基礎学科

- ①メカトロニクス工学概論
- ②制御工学概論③機械工学
- ④電気工学⑤電子工学
- ⑥材料力学⑦材料⑧製図
- ⑨測定法及び試験法⑩安全衛生

▼ 専攻学科

- ①機械工作法
- ②電気及び電子工作法

▼ 専攻実習

- ①メカトロニクス機器組立実習

▼ 独自の実技

- ①CAD/CAM実習及び加工実習
- ②シーケンス制御実習
- ③FAシステム応用実習
- ④インダーシップ

▼ その他

- ①数学②体育

2年

▼ 基礎学科

- ①生産工学概論②情報通信工学
- ③応用数学④関係法規

▼ 独自の学科

- ①機構学②コンピュータ工学
- ③資格取得

▼ 専攻学科

- ①機械設計②制御機器ソフトウェア
- ③メカトロニクス機器組立法

▼ 独自の実技

- ①CAD/CAM実習及び加工実習
- ②コンピュータ応用実習
- ③課題制作④資格取得

▼ 専攻実習

- ①制御プログラム作成実習②メカトロニクス機器組立実習
- ③操作及び保守実習

2年間のカリキュラム

学科▶

実技▶

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年生	電気電子系	電気電子系	機械系		機械系	電気電子系			電子回路組立(P.C.C等)	CAD/CAM	NC旋盤	マイコンカー
	機械系			2次元CAD		シーケンサ	CAD/CAM					機械操作旋盤等
	機械系 手仕上げ等	電気有接点 CAD		機械系 フライス盤等	電気有接点+ シーケンサ		電子回路組立(P.C.C等)					
2年生	メカトロニクス 機器組立法	施設 (技能五輪予選)			第二種 電気工事			第二種電気工事	ロボット操作保守	F.A.システム (3級) シーケンス制御	電気機器組立	電気配線等
	CAD/CAM マシニング センタ		機械保全					課題制作				

競技大会 参加実績

「技能五輪全国大会」工場電気設備職種、
「若年者ものづくり競技大会」メカトロニクス職種に
毎年出場しています。詳しくは、11ページをご覧ください。

電気設備施工のプロフェッショナルになる

電 気 工 事 科

Electric Construction

◆期間1年 ◆定員20名【普通課程】



経済産業省指定

- ・ 第二種電気工事士
- ・ 養成施設

第一種

- ・ 電気工事士試験
- ・ 試験対策をカリキュラムに導入

就職先の業務内容
目標とする

各種電気工事

◆一般住宅・マンション・公共施設・商業施設・工場・建設現場及びイベント会場等の屋内配線工事(高圧・低圧・弱電等) ◆屋外配線工事(一般公道照明・街路照明・屋外施設照明)の設計・積算・施工・管理及びメンテナンス 等

電気通信工事

◆電話交換設備 ◆TV共聴設備 ◆無線通信設備 ◆監視カメラ等防犯システム ◆インターホン設備(戸建・集合住宅) ◆ナースコール設備(病院・介護福祉施設) ◆放送設備(業務用・非常放送) ◆LAN設備(オフィス・一般家庭) ◆電気設計 などの施工 等

電気計装工事

◆発電所や石油・化学プラントなどの防火扉監視システム・消火設備・入退室監視装置や主電磁流量計用変換器等計装設備 などの施工 等

資格
取得可能な

在学中 4種類

①第一種電気工事士試験合格証

②第二種電気工事士

③認定電気工事從事者

④技能土補(電気工事科)

修了後 必要経験
年数の短縮

◆職業訓練指導員試験受験資格 ◆2級技能検定受験資格

主な就職先

(順不同)

- ◆ANAスカイビルサービス(株)
- ◆茨城電設(株)
- ◆大堀メンテナンス(株)
- ◆(株)ニッソウ
- ◆(株)下館電業社
- ◆(株)二幸電機
- ◆栗原電業(株)
- ◆(株)友愛電気工事
- ◆(株)松栄電設
- ◆(株)協和エレックス
- ◆(有)宮田電機商会
- ◆(株)マカベ
- ◆(株)宮山
- ◆(株)イチゲ電設
- ◆隆成電設
- ◆(有)足立電気
- ◆田島ルーフィング(株)
- ◆根本電興(株)
- ◆日晃工業(株)
- ◆(有)シバヤマ電機
- ◆正和電機(株)

安全な暮らしを支える「電気」を学ぶ

ライフラインの一つとして暮らしに欠かせないエネルギー「電気」は、便利で身近にあるが故に安全な管理が求められます。そこで必要とされるのが、「電気工事士」の知識と技能です。電気工事科では、屋内の電気配線工事から、検査・保守・管理はもちろん、配線設計に必要なCAD製図、照明機器の数量や配置の積算などを学びながら、第一種・第二種電気工事士の資格取得を目指します。



CURRICULUM

▼ 基礎学科

- ◎自動制御概論
- ◎生産工学概論
- ◎電気理論
- ◎電気材料
- ◎電力工学
- ◎電気機器
- ◎製図
- ◎測定法及び試験法
- ◎安全衛生
- ◎関係法規

▼ 独自の実技

- ◎電気CAD 基本実習
- ◎第一種電気工事士試験対策

▼ 基礎実技

- ◎電気基本実習
- ◎コンピュータ操作基本実習
- ◎安全衛生作業法

▼ 専攻学科

- ◎電気応用
- ◎設計図・施工図
- ◎電気工事

▼ 専攻実技

- ◎電気機器制御実習
- ◎電気工事実習

TIMETABLE

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限目	電気理論	電力工学	関係法規	製図	
2時限目					
3時限目	電気材料	電気機器	測定法及び試験法	電気工事	
4時限目					
5時限目					
6時限目	電気基本実習	電気CAD基本実習	第一種電気工事士試験対策	電気機器制御実習	
7時限目					

第一種電気工事士 合格実績

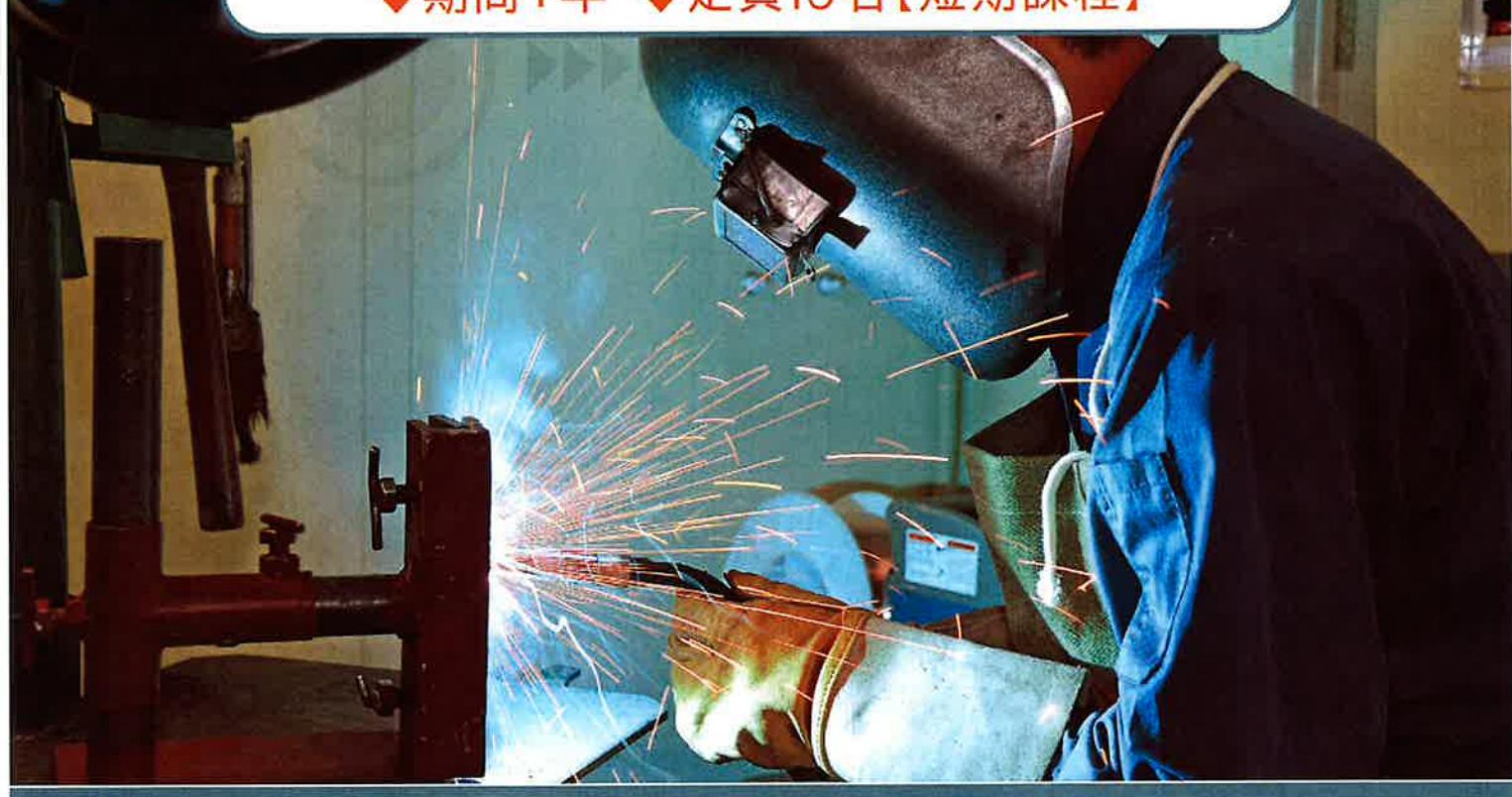
所定の訓練を受けつつ、学院外受験の第一種電気工事士試験に挑戦し、**毎年合格率約80%**を維持しています。一般の方の合格率は35%と言われています。

金属の溶接・加工のプロフェッショナルになる

金属加工科

Metal Processing

◆期間1年 ◆定員15名【短期課程】



就職先の業務内容
目標とする

自動車等 部品製造業

- ◆自動車のフロア(床)・パックパネル
自動二輪のアルミフレームなどの製造 等

建設業

- ◆橋梁・高層建築・コンビニ・家屋等の鉄骨の製造 等

建設機械等 製造業

- ◆油圧ショベル・ホイールローダー・ダンプトラック
などの製造 等

その他

- ◆造船業◆ボイラー製造業◆精密板金加工◆プレス加工業
◆農業用機械部品製造業◆油圧シリンダー製造業務 等

主な就職先

(順不同)

- ◆松井ワルターシャイド(株)
- ◆城山工業(株)
- ◆(株)筑波鉄筋工業
- ◆(株)青柳製作所
- ◆(株)イシザキ
- ◆(株)タグチ
- ◆藤野工業(株)
- ◆富士鋼業(株)
- ◆三恵工業(株)
- ◆日本電化工機(株)
- ◆(株)IWE
- ◆(株)岡本製作所

資格
取得可能な

在学中 5種類

①JIS規格に基づく溶接適格性証明書(各種)

- ②ガス溶接技能講習修了証 ③アーク溶接特別教育修了証
④自由研削といし特別教育修了証 ⑤粉じん特別教育修了証

修了後 必要経験 年数の短縮

- ◆職業訓練指導員試験受験資格◆2級技能検定受験資格

見えないところで暮らしを支える「モノ」づくりを学ぶ

例えば自動車の床。見えないところで人を支えているモノに、溶接技術が使われています。その車に乗って渡る大きな橋も、いつも立ち寄るコンビニの鉄骨も、それを組み上げる建設機械も、金属を切って、曲げて、つなげる技術を駆使して作られています。金属加工科では、人の暮らしを支える様々な工業製品の製造に欠かせない金属加工の技術、安全な作業法を学びながら、溶接の専門資格取得を目指します。



先生 Interview インタビュー

小泉先生にインタビューしました!

金属を「切る」「曲げる」「つなげる」と、思いのままに加工できることはとても楽しいですよ。現場で必要とされる様々な知識と技能を学べます。溶接技能は建設・製造現場では、人の手に頼らなければならず、欠かすことのできないもの。溶接がきれいにできたときの達成感は計り知れないものがあります。また、在学生は、年齢層が幅広いので、コミュニケーション能力を伸ばすこともできますし、少人数制なので、きめこまかな指導を受けることもできます。金属加工科で身に付けた知識・技能を生かして、新たな職種を目指してみませんか?

CURRICULUM

▼ 学科

- 数学
- 機械工学概論
- 電気工学概論
- 生産工学概論
- 材料力学
- 金属材料学
- 製図
- 溶接法
- 安全衛生
- 板金工作法
- 社会
- 体育

▼ 実技

- 測定及びかけがき実習
- 機械操作実習
- 溶接実習
- 熱切断基本実習
- プレス加工実習
- コンピュータ操作基本実習
- CAD基本実習
- 安全衛生作業法
- 板金工作実習
- 試験及び検査実習
- 課題演習
- 課題製作
- 資格取得

TIMETABLE

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限目		溶接法		材料力学	数学
2時限目			板金工作	溶接法	安全
3時限目		製図	溶接法	製図	溶接実習
4時限目				溶接法	
5時限目					
6時限目	溶接実習	溶接実習	溶接実習	プレス加工実習	板金工作実習
7時限目					

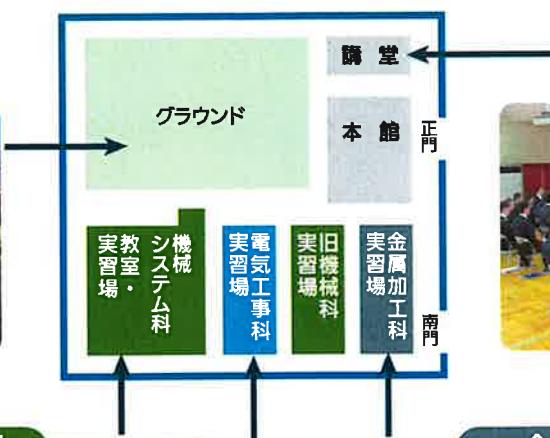
JIS規格に基づく 溶接技能者評価試験実績

JIS規格に基づく溶接技能者評価試験に挑戦し、毎年合格率約90%を維持しています。仕事で溶接をしている人も大勢受験しますが、一般の方の合格率は70%前後とも言われています。

|施|設|案|内|



グラウンド



講 堂

機械システム科



パソコン実習室



制御実習室



2F



三次元測定室



シーケンス実習室

金属加工科



板金工作エリア



溶接エリア

電気工事科



電気工事作業エリア

NC工作機械実習室



1F



汎用工作機械実習室



測定・制御配線エリア

入学式/オリエンテーション
避難訓練/初期訓練/交通安全講話

ボランティア活動

夏季終業式

就職支援セミナー/健康診断
オープンキャンパス

冬季始業式

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

健康管理講話/労働安全講話
人材育成交流会

夏季始業式

ヤング講座
創立記念日

冬季終業式

修了式/終業式

主な出身校
(欄不同)

水戸工業、水戸南、笠間、友部、筑波、岩瀬、下館第二、下館工業、明野、結城第一、結城第二、鬼怒商業、石下紫峰、八千代、古河第二、水海道第二、竜ヶ崎南、塙崎、坂東清風、古河中等教育学校、足利大学付属、岩瀬日本大学、鹿島学園、晃陽学園、作新学院、翔洋学園、明秀学園日立、小山北桜、わせがく、つくば国際大東風、水戸啓明、ルネサンス、あざさ第一、エスコーラ・エ・クレシェ・ド・グルーポ・オピソン、インスチトゥエドゥカーレ

(過去5年実績)

《入学までの流れ》

新規学卒者(現在高校に通っている方)

既卒者・求職者(すでに高校を卒業されている方)

ハローワークに相談

筑西学院へ
書類提出

選考試験

合格発表

入学

既卒者・求職者については、出願手続を行う前に、必ず居住地を管轄する公共職業安定所(ハローワーク)で職業相談を受けてください。公共職業安定所長の受講指示を受けて入学した場合、雇用保険の失業給付期間の延長等の適用を受けることができるほか、一定の要件を満たす場合には、求職者支援制度(職業訓練受講給付金の支給)の適用を受けることができます。

《競技大会への取り組み》

|機|械|シ|ス|テ|ム|科|

技能五輪全国大会 ダブル出場!

競技会名 第58回技能五輪全国大会

大会概要 全国の企業や産業技術専門学院などの選手944名が、全40職種で「ものづくりの技」を競う。

参加職種 工場電気設備

競技内容 生産システムの構築に欠かせない制御盤を図面等をもとに組み立て、PLC(プログラマブルコントローラ)を用いてプログラムを作成し、電気設備の異常を診断する競技。



全国大会で銅賞を受賞!

競技会名 第13回若年者ものづくり競技大会

大会概要 全国の産業技術専門学院などの学生445名が、全15職種で「ものづくり」の技能を競う。

参加職種 メカトロニクス

競技内容 工場の自動生産設備を模擬した競技用FAモデルを用いて、合計3つの課題に応じて設備の改造、調整、プログラミングや保守を行い、競技時間4時間で完成させる。
(FA:コンピュータ制御技術を用いて工場を自動化する機器)





問い合わせ先



茨城県

〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1336-54

Tel.0296-24-1714 Fax.0296-25-6071

[URL]<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/chikusansen/kunren/index.html>
 [ログ]http://blog.livedoor.jp/shokunoibaraki/archives/cat_673782.html
 [Twitter]<https://twitter.com/chikuseigakuin>
 [E-mail]chikusansen@pref.ibaraki.lg.jp

関連施設

茨城県産業戦略部
労働政策課

〒310-8555 水戸市笠原町978番6
Tel.029-301-3653

水戸産業技術専門学院

〔自動車整備科・建築システム科・電気工事科〕

〒311-1131 水戸市下大野町6342 Tel.029-269-2160

日立産業技術専門学院

〔金属加工科・機械加工科〕

〒316-0032 日立市西成沢町3-9-1 Tel.0294-35-6449

土浦産業技術専門学院

〔機械技術科・自動車整備科・コンピュータ制御科・IT技術科〕

〒300-0849 土浦市中村西根番外50 Tel.029-841-3551

鹿島産業技術専門学院

〔プラント保守科・生産CAD科〕

〒311-2223 鹿嶋市大字林572-1 Tel.0299-69-1171



関東鉄道常総線「大田郷」駅▶徒歩15分
JR水戸線「玉戸」駅▶徒歩25分



URL



ブログ



Twitter